

平成25年度 体育施設運営委員会会議 会 議 録

- 日 時 平成26年3月17日（月）15：30～16：15
- 場 所 匝瑳市生涯学習センター 講座室B
- 出席委員 越川正巳委員、磯部範夫委員、布施隆委員、佐藤正剛委員、
八木澤忍委員、大海原祥榮委員、土屋智委員、佐久間巖委員、
大木睦子委員（9名）
- 欠席委員 尾原和夫委員（1名）
- 事務局 米元生涯学習室長、鈴木スポーツ振興班統括

1 開 会 米元生涯学習室長が進行
委員9名が出席のため会議は成立

2 あいさつ 池田教育長

3 議 題

※議長は越川委員長（体育施設の設置及び管理に関する条例第13条）

(1) 平成25年度体育施設利用状況について

・事務局から八日市場ドーム等の平成25年度体育施設利用状況を説明。

A委員：ふれあいスポーツランド利用状況には免除件数の記載があるが、八日市場ドーム利用状況には免除件数の記載がない。ふれあいスポーツランドの様式と同様にできないか。検討してもらいたい。

事務局：ご意見のとおり改善いたします。

A委員：施設使用料は、八日市場ドームは有料でふれあいスポーツランドは無料というように規定が統一されていないと何度も申し上げたが、いまだに改善がなされていない。24年度でも25年度でも構わないが、八日市場ドームの使用料収入について、ふれあいスポーツランドや野手浜総合グラウンドと同じ条件で使用料を免除した場合の収入額、ふれあいスポーツランドの使用料収入について、八日市場ドームと同じ条件で使用料を計算した場合の収入額について、資料を提出してもらいたい。

事務局：後日資料を作成し、提出いたします。

B委員：野球場等の利用件数は、みどり平が減少していて山桑や市営庭球場が増加しているということか。

事務局：そのとおりです。

(2) 平成26年度事業予定について

・事務局からスポーツ教室等の平成26年度事業予定を説明。

A委員：市の教室以外でも剣道や柔道教室等が盛んに行われている。体育協会では、市スポーツ少年団に登録している団体には助成を行っているが、スポーツ少年団に登録するには個人負担があることから、剣道や柔道教室などはスポーツ少年団の登録をしていない。また、公的な教室ではないため、市からの助成も無く資金面で苦勞している状況である。一方、サッカーは市が教室を開催しているため、確か10万円程度だと思うが、市の教室を委託されているサッカー少年団には委託料が入るが、それ以外のサッカー少年団にはそうした収入が無く、一部のスポーツ少年団が優遇されているような状況になっている。

B委員：教育委員会として、状況を整理してより多くの教室に助成を行えるよう検討してもらいたい。

(3) その他

(3) についての意見・質疑なし

4 その他

A委員：今回の会議の開催通知について、何故教育長名で通知されているのか。条例の規定によれば、委員長が招集し議長を務めるとある。教育長として特別の意図があったのか。

事務局：事務局の手違いによるもので、意図はありません。申し訳ありませんでした。

5 閉 会